Dterm85 漢字対応電話機用
電話帳編集アプリケーション
取扱説明書

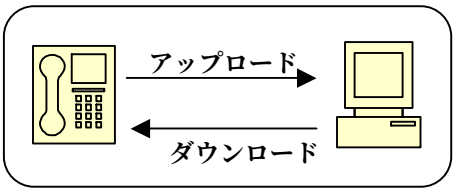
Ver 1.20

Note:

1. 「電話帳編集アプリケーション」でできること 3
2. 環境説明 4
2.1 **アプリケーションのご使用前に** 4
3. インストール／アンインストール 5
3.1 **セットアップの手順** 5
3.2 **「電話帳編集アプリケーション」のインストール** 5
3.2.1. **セットアップを起動する** 5
3.2.2. USB **ドライバをインストールをする** 7
3.3. **「電話帳編集アプリケーション」のアンインストール** 11
3.3.1. **アンインストール** 11
4. 起動と終了 12
5. 電話帳アプリケーションを使ってみる 13
5.1 **新規作成、既存読込** 13
5.1.1 **新規作成** 13
5.1.2 **既存読込** 14
5.1.3 **編集** 15
5.1.4 **電話帳間のコピー** 17
5.2 **グループ名編集** 18
5.2.1 **グループ名の編集** 18
5.3 **電話帳の保存** 19
5.3.1 **保存** 19
5.4 **電話帳の印刷** 20
5.4.1 **印刷** 20
5.5 **電話機との通信** 21
5.5.1 **アップロード** 21
5.5.2 **ダウンロード** 21
5.6 **ＣＳＶファイル** 23
5.6.1 **インポート** 23
5.6.2 **エクスポート** 25
5.7 **その他** 26
5.7.1 **ウィンドウ整列** 26
5.7.2 **ソート** 27
5.7.3 **グループフィルタ** 27
5.8 **ヘルプ** 28
6. 注意事項 30

1.　「電話帳編集アプリケーション」でできること

「電話帳編集アプリケーション」は Dterm85 漢字対応電話機の電話帳からアップロードした電話帳を PC 上で編集するための付属アプリケーションです。
編集後の電話帳データを Dterm85 漢字対応電話機側にダウンロードすることも可能です。



【電話機－PC の関係図】

「電話帳編集アプリケーション」は次の３つの機能で構成されています。

機能名	機能の説明
電話帳データ編集	電話帳データを編集する
電話帳データアップロード	Dterm85 漢字対応電話機から電話帳データを取得する
電話帳データダウンロード	電話帳データを Dterm85 漢字対応電話機へ送信する

また、特に電話帳編集は、以下の機能を持っています。

機能	説明
編集	電話帳データの新規作成、修正、削除を行うことができる
ソート	項目列単位に昇順、降順でソートできる
印刷	セル帳票形式の簡易印刷ができる
インポート	ＣＳＶファイルデータを電話帳編集データとして取り込む
エクスポート	ＣＳＶファイル形式で電話帳データを保存する
ファイル保存	新規、上書き、別名ファイルを保存する
アップロード	Dterm85 漢字対応電話機から電話帳データを取得する
ダウンロード	Dterm85 漢字対応電話機へ電話帳データを送信する
グループ名編集	グループ名の編集を行うことができる
入力編集	電話帳帳票に対して電話帳データの追加、修正、削除が行える
ウインドウ整列	展開中の帳票を重ねて/水平/垂直による並べ替え、および最小化、アイコン化することができる
バージョン情報	製造元およびバージョンが表示される
目次（ヘルプ）	電話帳編集アプリケーションのヘルプが表示される

2.　　環境説明

2.1 アプリケーションのご使用前に

アプリケーションをセットアップする前にお使いになっている PC で OS が正しく動作しているかを確認してください。

対応 OS	Windows98SE、Me、2000、XP
ハードディスク	２ＭＢ以上の空き容量
条件	マウスなどのポインティングデバイスがついていること
	ＵＳＢポートがついていること

PC－電話機間の通信は USB を使用します。

【注意】

1. PC と電話機に USB ケーブルを接続する前に必ず電話帳編集アプリケーションをインストールしてください。

→3.2「電話帳編集アプリケーション」のインストール

2. Windows2000 をご使用の場合は「Administrator」、WindowsXP をご使用の場合は「コンピュータの管理者」のアカウントでログインしてください。

USB ケーブルを接続した際にドライバのインストール画面が起動します。
通信をする前に USB ドライバのインストールを行ってください。

→3.2.2.USB ドライバをインストールをする

3.　　インストール／アンインストール

3.1 セットアップの手順

以下の手順で正しくセットアップを行ってください。

手順１：電話帳アプリケーションをパソコンにインストールする。

手順２：パソコンと Dterm85 漢字対応電話機を専用ＵＳＢケーブルで接続する。

手順３：ＵＳＢケーブルのドライバをインストールする。

3.2「電話帳編集アプリケーション」のインストール

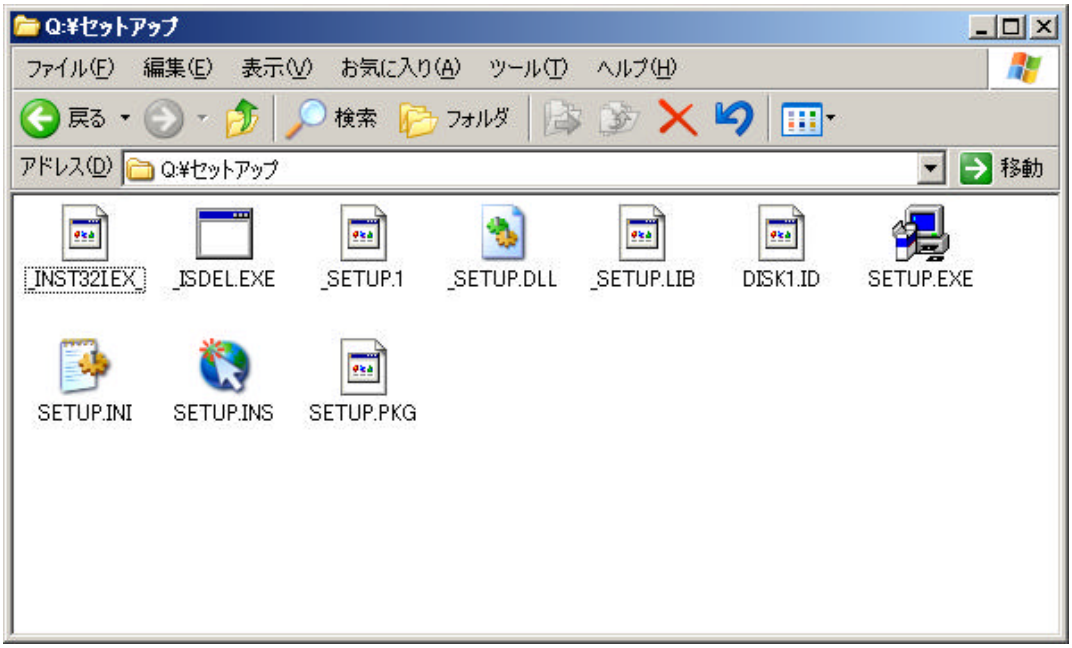
「電話帳編集アプリケーション」のソフトウエアをインストールします。

お手持ちのＰＣ環境のハードディスク空き容量などを確認の上セットアップを起動してください。

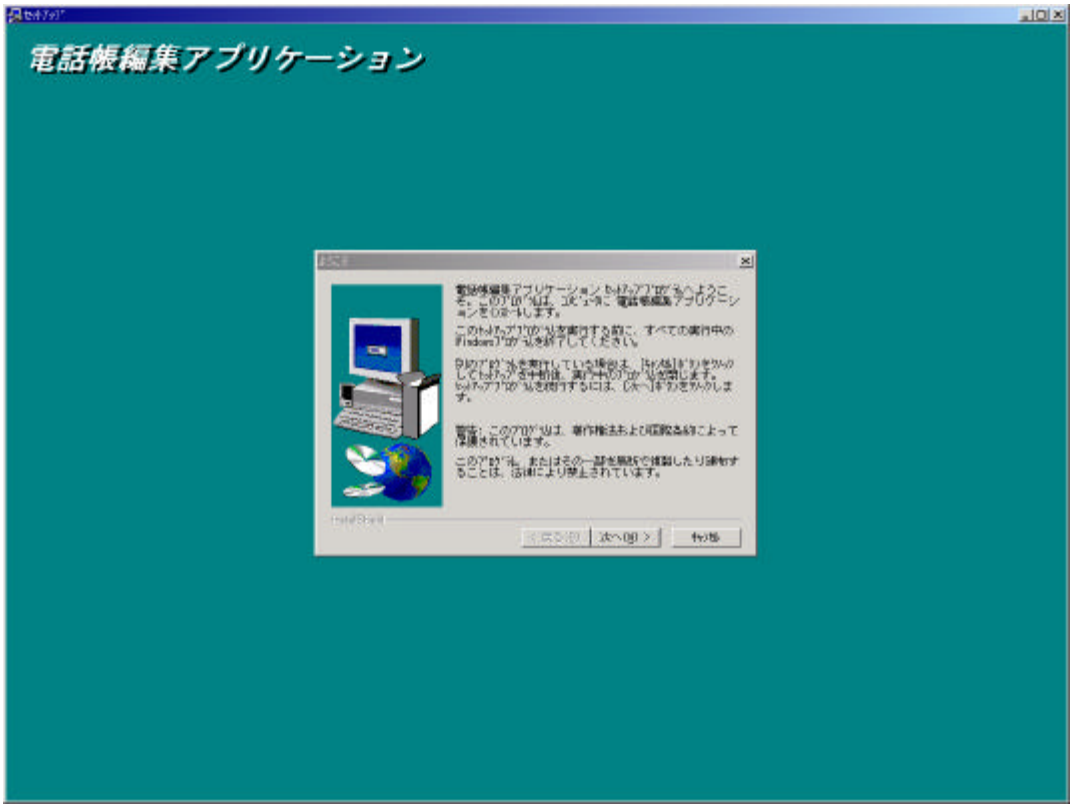
3.2.1.セットアップを起動する

１）「セットアッププログラム」をダブルクリックします。

→「セットアップ開始画面」が表示されます



2）「次へ」をクリックします。



3）「ソフトウェア使用許諾契約」画面にて、契約内容を確認し、「はい」をクリックして同意します。同意しなかった場合、本アプリケーションをインストールすることはできません。

4）「アプリケーションのインストール先の選択」画面にて、「次へ」をクリックします。（通常インストール先を変更する必要はありません）

4）「ファイルコピーの開始」画面にて、設定を確認し「次へ」をクリックします。
→セットアップ開始

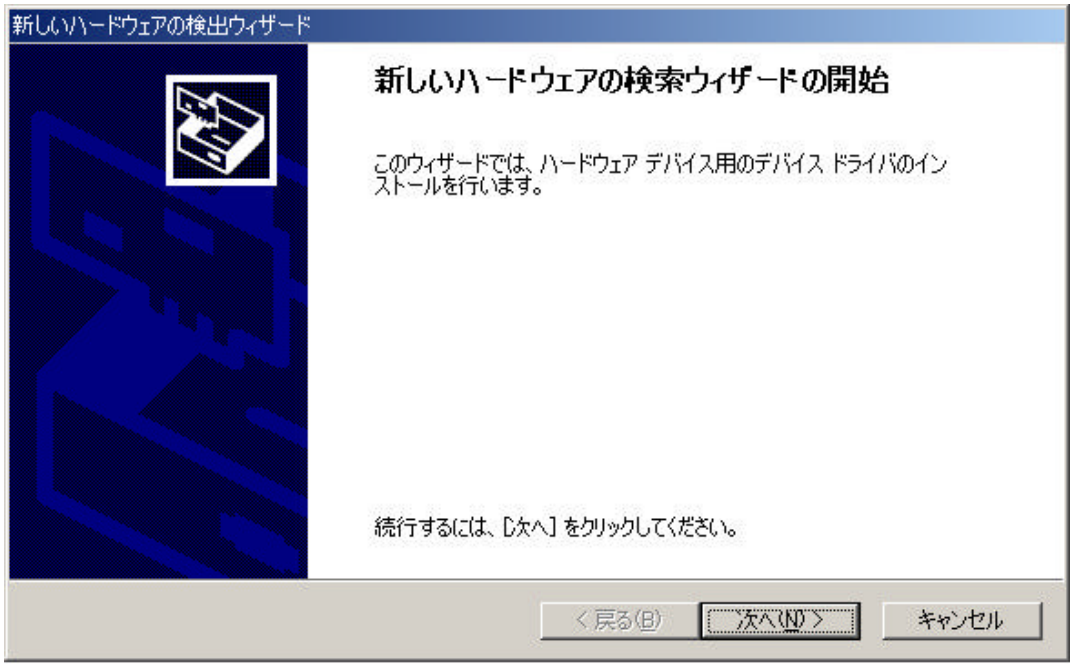
5）「セットアップ完了」画面にて、「完了」をクリックします。

3.2.2.USB **ドライバをインストールをする**

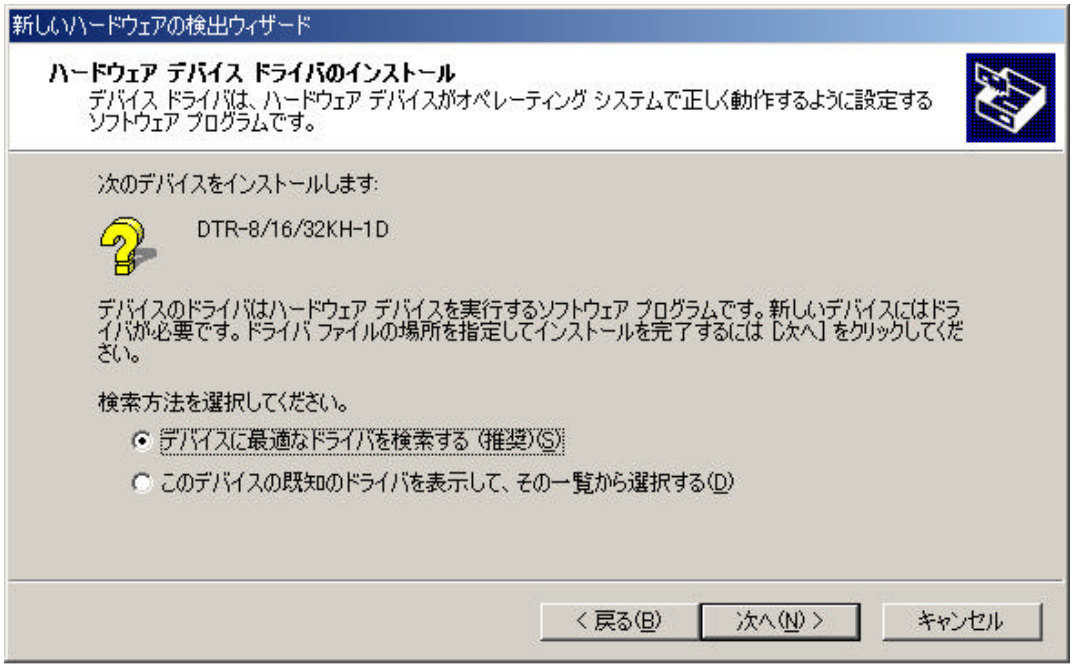
ＵＳＢケーブルをＰＣのＵＳＢポートに接続し、ＵＳＢドライバのインストールを行ってください。ＵＳＢドライバのインストールは、初めて専用ＵＳＢケーブルを接続する時のみ行います。

１）ＵＳＢケーブルのコネクタを、ＰＣのＵＳＢポートに差し込む。

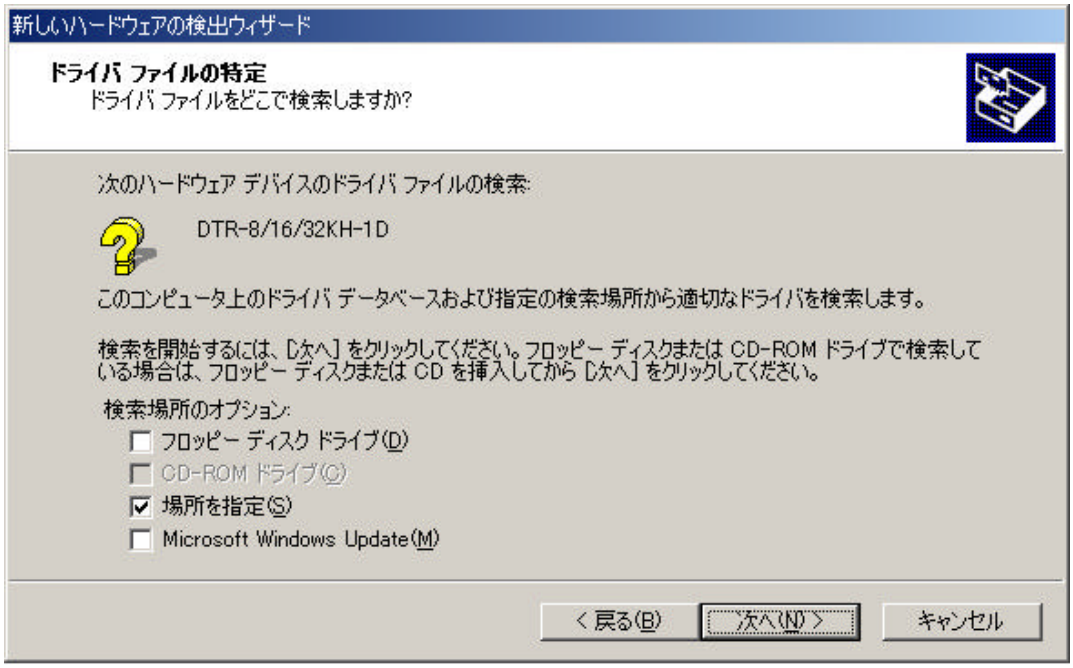
→「新しいハードウエアの検索ウィザードの開始」画面が表示されます。



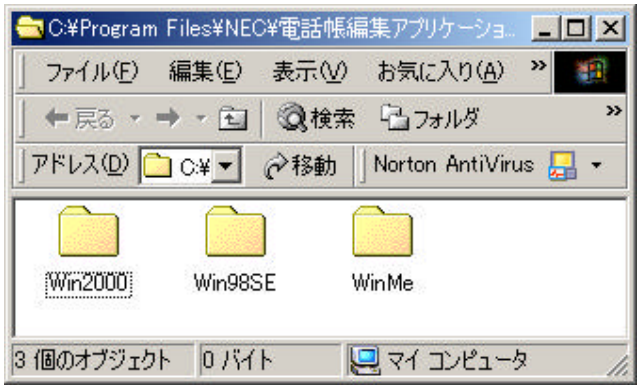
2）「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択して、次に進む。



3）「場所を指定」を選択し、次に進む。



４）「参照」をクリックし、「電話帳アプリケーション」をインストールしたフォルダの中の inf フォルダ内を指定する。→※以降ＯＳによって指定する内容が変わります。



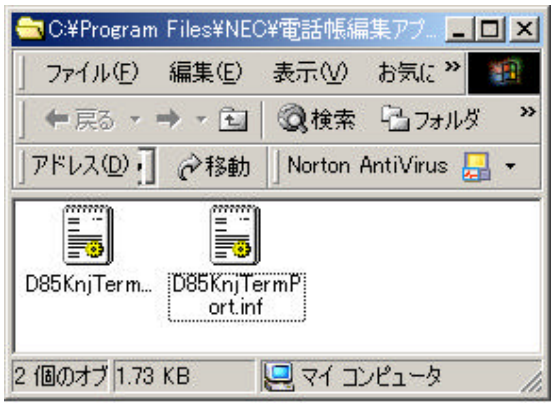
[inf **フォルダ内**]

【Windows98SE の場合】

１）はじめに「¥電話帳編集アプリケーション¥inf¥Win98SE」配下の
「D85KnjTermPort.inf」を指定し、「次へ」 をクリックします。

２）ファイルがコピーされ「85KnjTermPort.inf」のインストールが完了すると、
再び「新しいハードウエアの検索ウィザードの開始」画面が表示されます。

３）同じ方法で「D85KnjTermComm.inf」を指定し、「D85KnjTermComm.inf」
をインストールします。

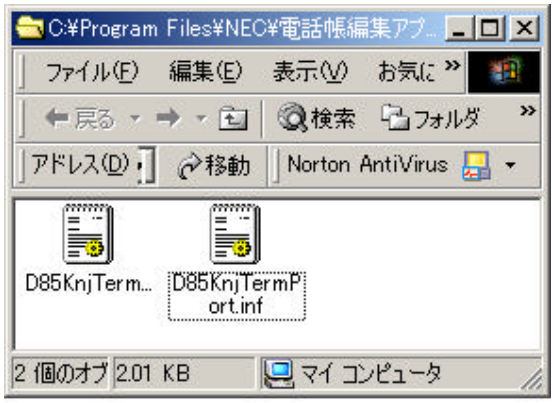


【WindowsMe の場合】

1）はじめに「¥電話帳編集アプリケーション¥inf¥WinMe」配下の
「D85KnjTermPort.inf」を指定し、「次へ」をクリックします。

2）ファイルがコピーされ「85KnjTermPort.inf」のインストールが完了すると、
再び「新しいハードウエアの検索ウィザードの開始」画面が表示されます。

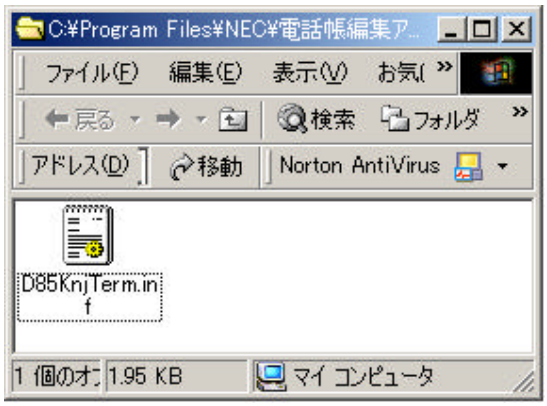
3）同じ方法で「D85KnjTermComm.inf」を指定し、「D85KnjTermComm.inf」
をインストールします。



【Windows2000 および XP の場合】

1）「¥電話帳編集アプリケーション¥inf¥Win2K,XP」以下の「D85KnjTerm.inf」
を指定し、「次へ」をクリックします。

2）ファイルがコピーされ、「D85KnjTerm.inf」のインストールが完了します。



3.3.「電話帳編集アプリケーション」のアンインストール

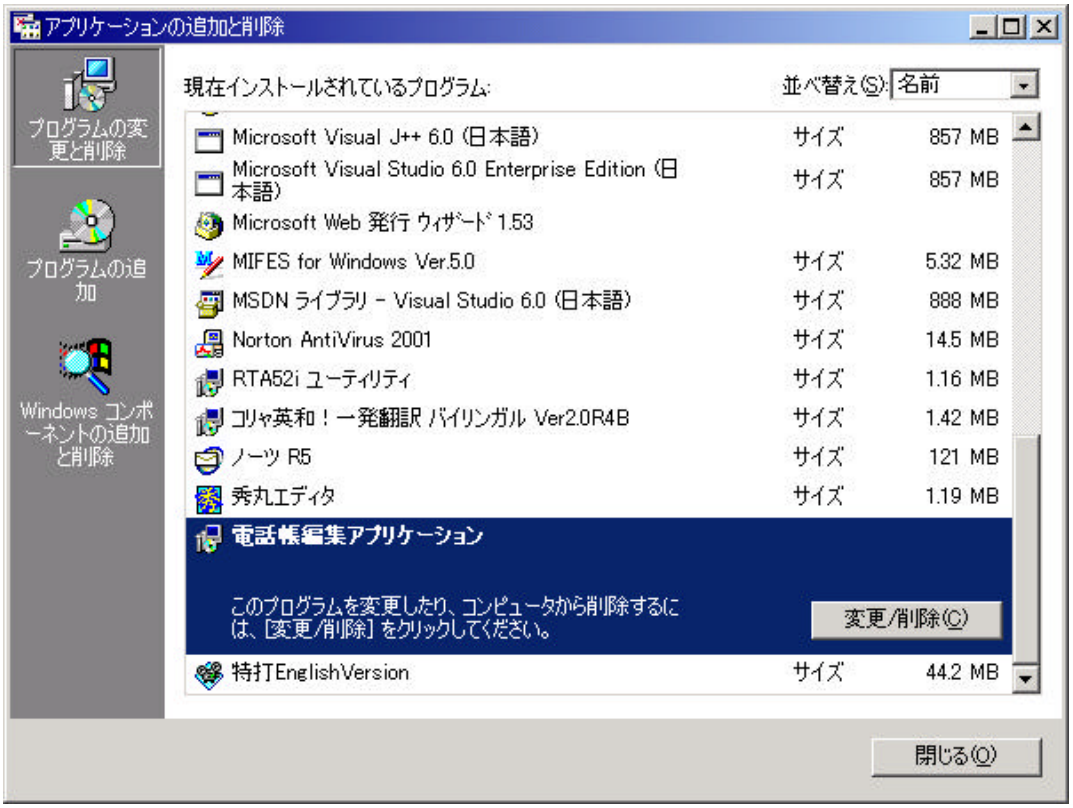
「電話帳編集アプリケーション」を削除するには、自動のアンインストーラを使用します。

3.3.1.アンインストール

1）Windows の「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」－「アプリケーションの追加と削除」を選択します。

2）「電話帳編集アプリケーション」を選択します。

3）「変更／削除」ボタンを押します。



4）「ファイル削除の確認」画面にて、「はい」をクリックします。

→アンインストールが開始されます。

4.　起動と終了

≪起動するとき≫

→Windows の「スタート」－「プログラム」－「電話帳編集アプリケーション」
－「TelBookEdit.exe」
を選択します。

または　→ウィンドウズの（Send to）フォルダに TelBookEdit.exe を格納した後、
ファイルを選択し、右クリック「送る」で TelBookEdit.exe を選択します。

または　→ショートカットをデスクトップに作り、電話帳ファイルをドラッグします。

≪終了するとき≫

→電話帳編集アプリケーションのメニュー「ファイル（F）」－「終了（X）」を選択、または右上の×をクリックします。

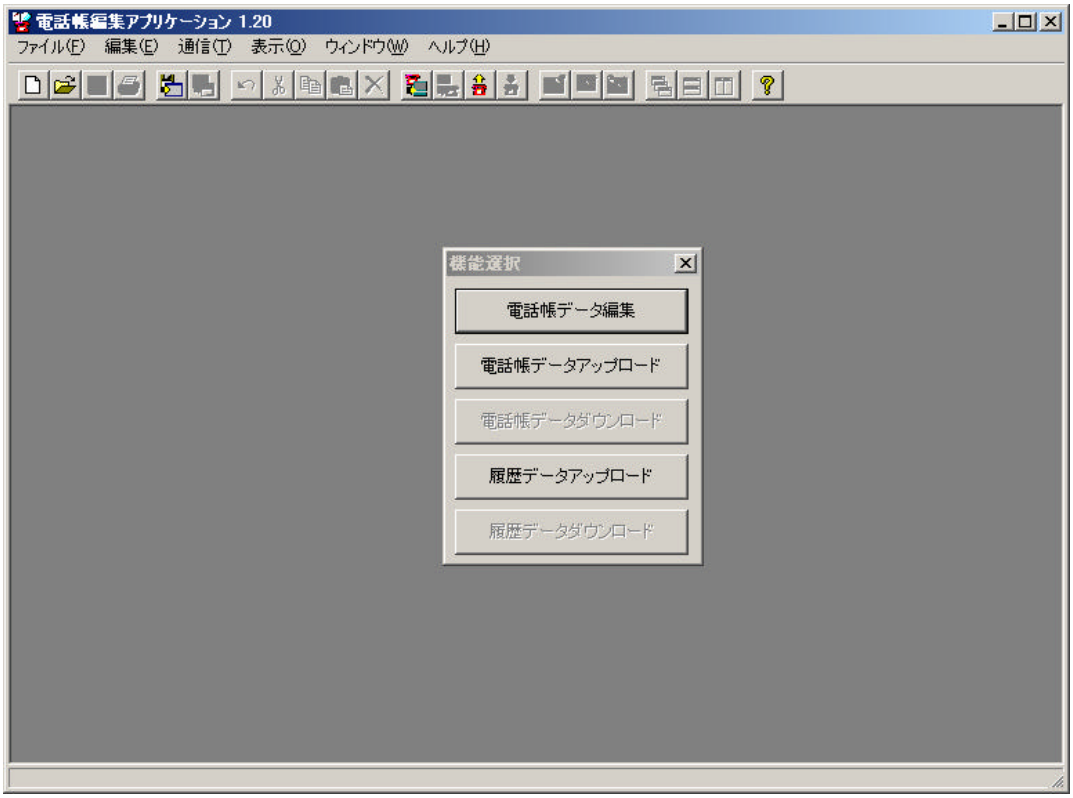
5.　電話帳アプリケーションを使ってみる

5.1 新規作成、既存読込

5.1.1 新規作成

電話帳帳票を新規で作成するには、以下の３つの方法があります。

- 機能選択画面の「電話帳データ編集」ボタンを押す。
- メニューの「ファイル（F)」－「新規作成（N)」を選択する。
- 「新規作成」のアイコンボタン を押す。



上記の操作で空の帳票が表示されます。

行をダブルクリック、またはメニューで入力編集画面を表示し、データを入力します。

最後に入力編集画面のＯＫボタンを押すと、入力値が帳票に表示されます。

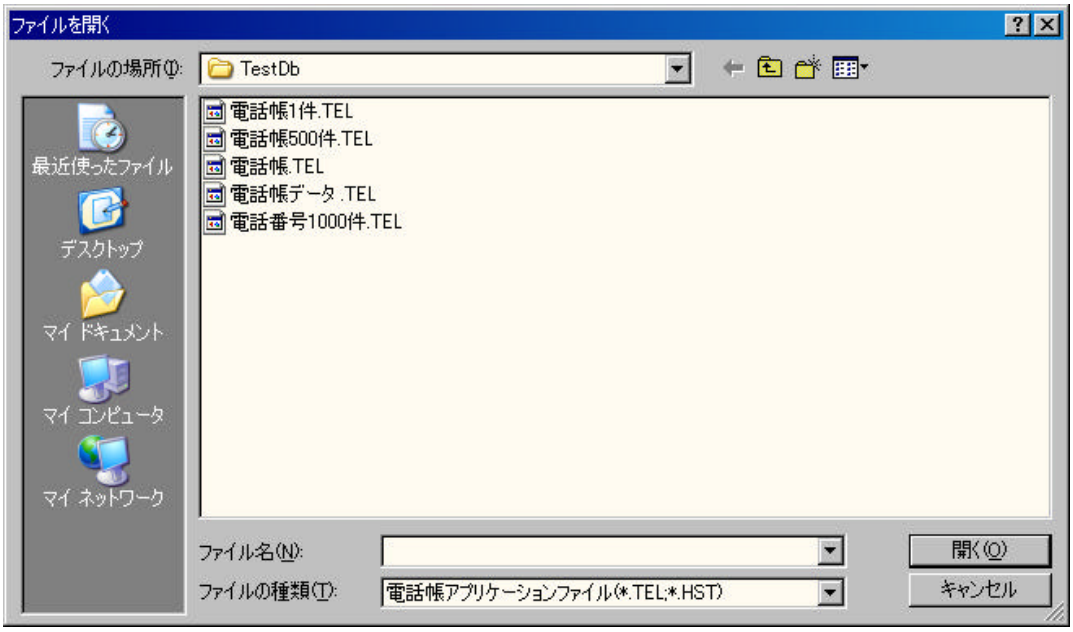
5.1.2 既存読込

作成済みのファイルを読み込むには以下の２つの方法があります。

・ メニューの「ファイル（F)」－「開く（O)」を選択する。

・ 「開く」のアイコンボタン を押す。

上記操作でファイル選択画面が表示されます。
開きたいファイルをクリックで選択し、ファイル選択画面上の開くボタンを押すと帳票が表示されます。



帳票画面において、各列の項目名をクリックするとその項目をキーとしてソートされます。
画面左のグループ名をクリックすると、クリックされたグループに属するデータのみが帳票に表示されます。

5.1.3 編集

電話帳の入力編集画面を表示するには、以下の２つの方法があります。

- 帳票上で編集したい行をダブルクリックする。
- メニューの「表示（O)」－「入力編集」を選択する。

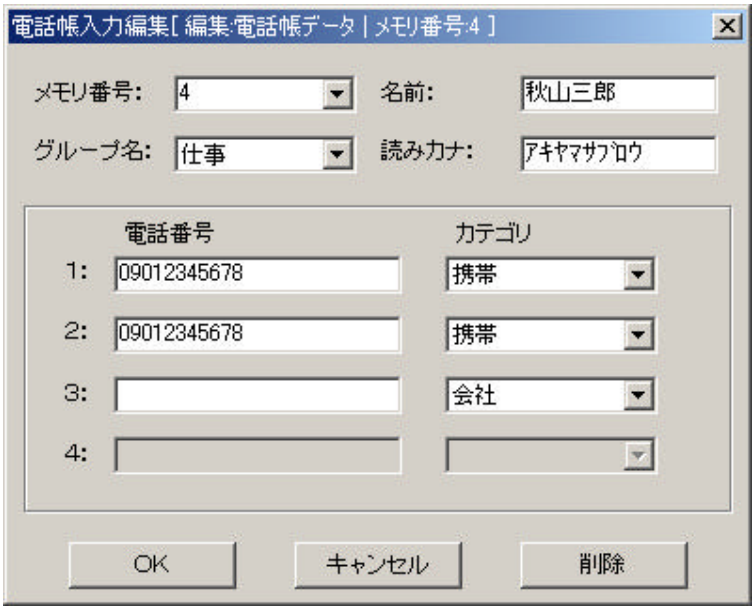
追加：メニューから「表示（O)」－「入力編集-追加（I)」を選択し、データを入力します。

あるいは「入力編集(追加)」のアイコンボタン を押します。

編集：メニューから「表示（O)」－「入力編集-編集（E)」を選択し、データを編集します。

あるいは「入力編集(編集)」のアイコンボタン を押します。

ＯＫボタンあるいは Enter キーを押すと編集した値で帳票に表示されます。



メモリ番号、グループ番号、カテゴリはリストから選択します。

読みカナには半角文字のみが記入できます。

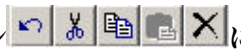
電話番号には半角数字の 0～9 および半角の＃、＊、Ｐ（大文字）で構成された２４桁が入力できます。電話番号は１番から順に入力していきます。

以下の項目は必須入力項目です。

メモリ番号

グループ番号

読みカナまたは電話番号

またメニューおよびアイコンボタン  **によって行単位の切り取り、コピー、貼り付け、削除、元に戻すが可能です。**Ctrl **を押しながらの複数行選択も可能です。**

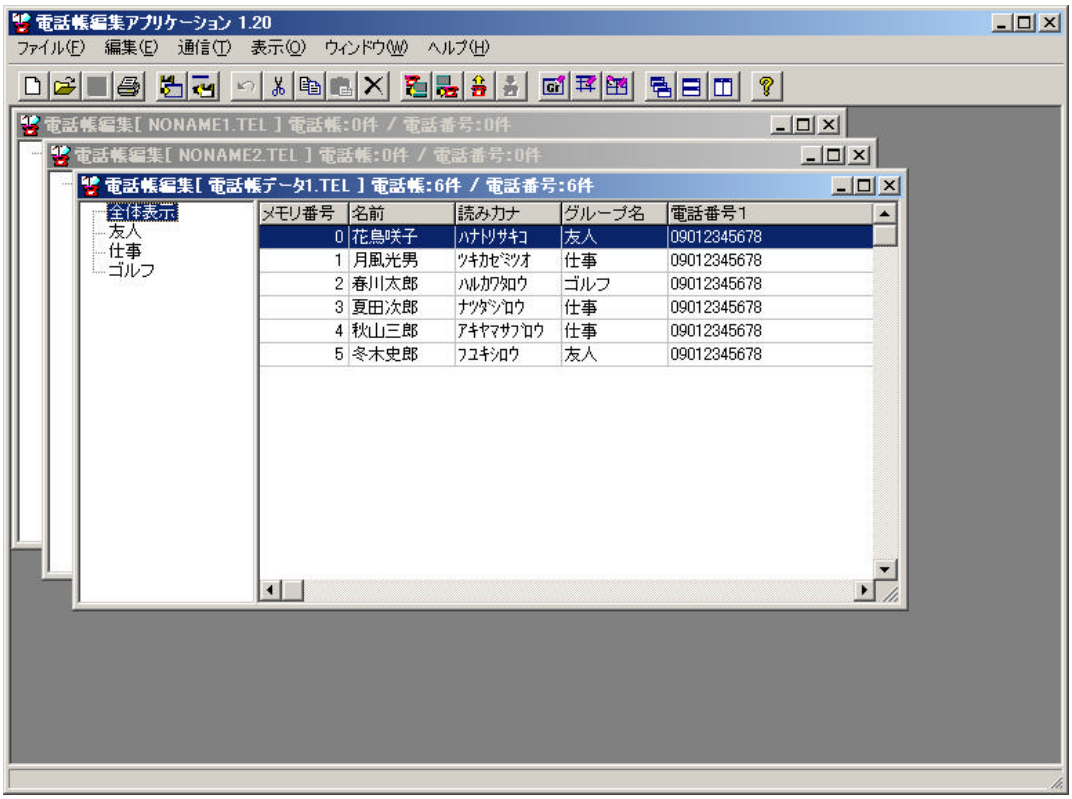
5.1.4 **電話帳間のコピー**

帳票を複数枚開いて、帳票間で行単位のデータコピーが可能です。

帳票のコピーしたいデータ行をアクティブにします。
行は「Ctrl キー+マウス」または「shift キー+矢印キー」で複数選択可能です。

切り取り、コピー、貼り付け、削除のアイコンボタンまたは Ctrl-X、Ctrl-C、Ctrl-V、Delete **キーで行単位のデータを帳票間で操作することができます。**

帳票は最大で３２枚開くことができます。
同一ファイルを複数開くことはできません。



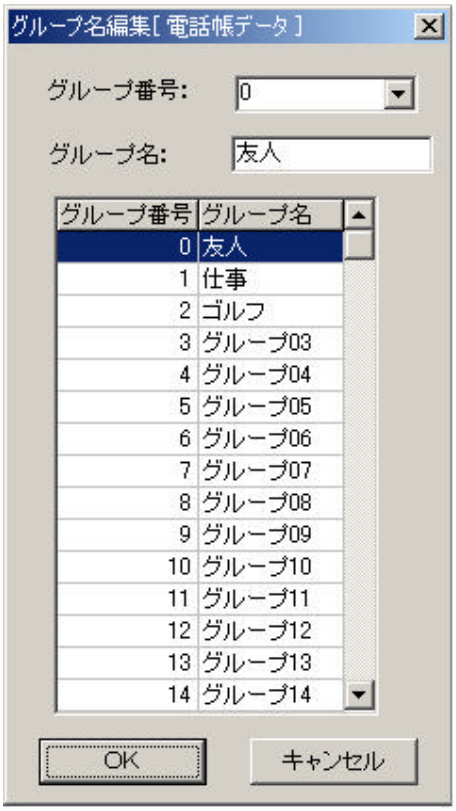
5.2 グループ名編集

5.2.1 グループ名の編集

グループ名編集画面を表示するには以下の３つの方法があります。

- 帳票左のグループ名をダブルクリックする。
- メニューの「表示（O)」－「グループ名編集（G)」を選択する。
- 「グループ名編集」のアイコンボタン を押す。

編集したいグループ名またはグループ番号をクリックで選択します。



グループ名編集画面上部のグループ名のテキストボックスでグループ名を編集します。

文字を確定すると修正内容がグループ名編集画面上に反映されます。
またＯＫボタンを押すと同時に編集されたグループ名が帳票画面に反映されます。

グループ名には最大全角６文字（半角 12 文字相当、全角／半角混在可）が設定出来ます。

スペースのみの値は登録できません。

5.3 電話帳の保存

5.3.1 保存

ファイルを保存するには以下の２つの方法があります。

- **メニューの「ファイル（F)」－「名前を付けて保存（A)」または「ファイル（F)」－「上書き保存（S)」を選択する。**
- **「保存」のアイコンボタン を押す。**

新規作成したファイルに名前を付けて保存した場合、帳票のタイトル部分がパス付きファイル名が表示されます。また電話帳ファイルの電話帳件数、電話番号件数がタイトル部分に表示されます。
電話帳ファイルは拡張子「.TEL」の形式で保存されます。

5.4 電話帳の印刷

5.4.1 印刷

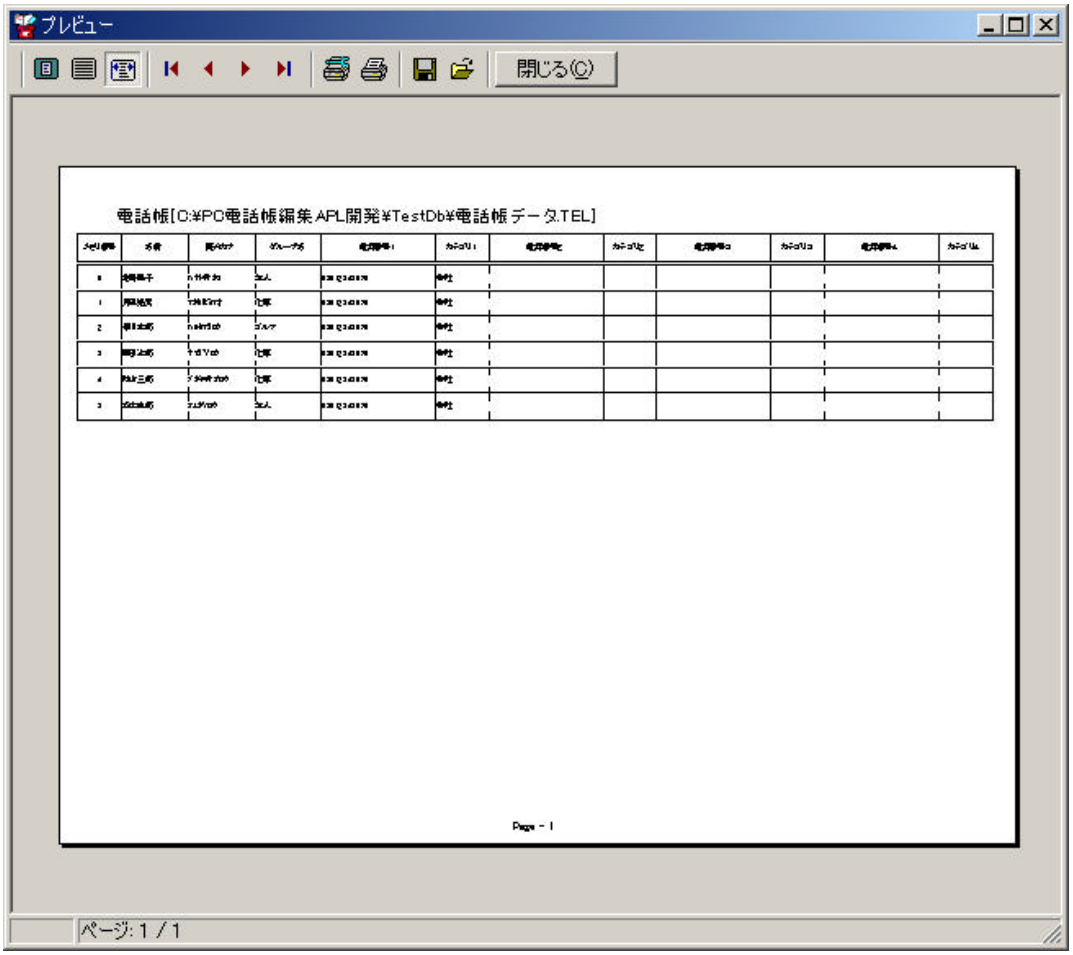
ファイルの印刷プレビューを表示するには以下の２つの方法があります。

・ メニューの「ファイル（F)」－「印刷（P)」を選択する。

・ 「印刷」のアイコンボタン を押す。

プレビューにて印刷内容の確認後、プレビュー上の印刷ボタンを押すことで、PC に設定されているプリンタを使用して表示されている帳票内容が印刷されます。

印刷は全体表示およびグループによるフィルタ結果を印刷することが可能です。



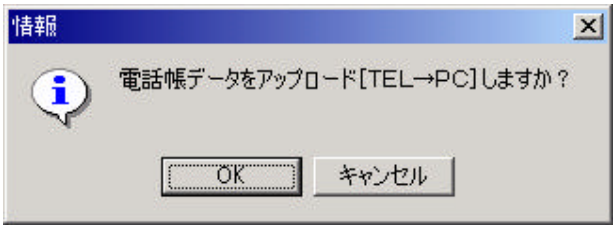
5.5 電話機との通信

5.5.1 アップロード

電話機の電話帳データをＰＣに取り込むことができます。

アップロードを行うには以下の３つの方法があります。

- メニューの「通信（T)」－「アップロード（電話機からの受信）(U)」を選択する。
- 機能選択画面の「電話帳データアップロード」ボタンを押す。
- 「アップロード」のアイコンボタン を押す。



受信した電話帳データを拡張子「.TEL」で保存できます。
受信した電話帳データは、PC 電話帳編集 APL 内で編集可能です。
編集後のデータを電話機に送信することが可能です。

5.5.2 ダウンロード

ＰＣで編集作成した電話帳データを電話機に送ることができます。

ダウンロードを行うには以下の３つの方法があります。

- メニューの「通信（T)」－「ダウンロード（電話機への送信）(D)」を選択する。
- 機能選択画面の「電話帳データダウンロード」ボタンを押す。
- 「ダウンロード」のアイコンボタン を押す。

ダウンロードは帳票が表示されている時のみ選択可能です。
ダウンロードされる内容は、アクティブになっている帳票の表示データです。

複数帳票表示されている場合には、アクティブになっている帳票の保存済みデータが送信されます。

5.6ＣＳＶファイル

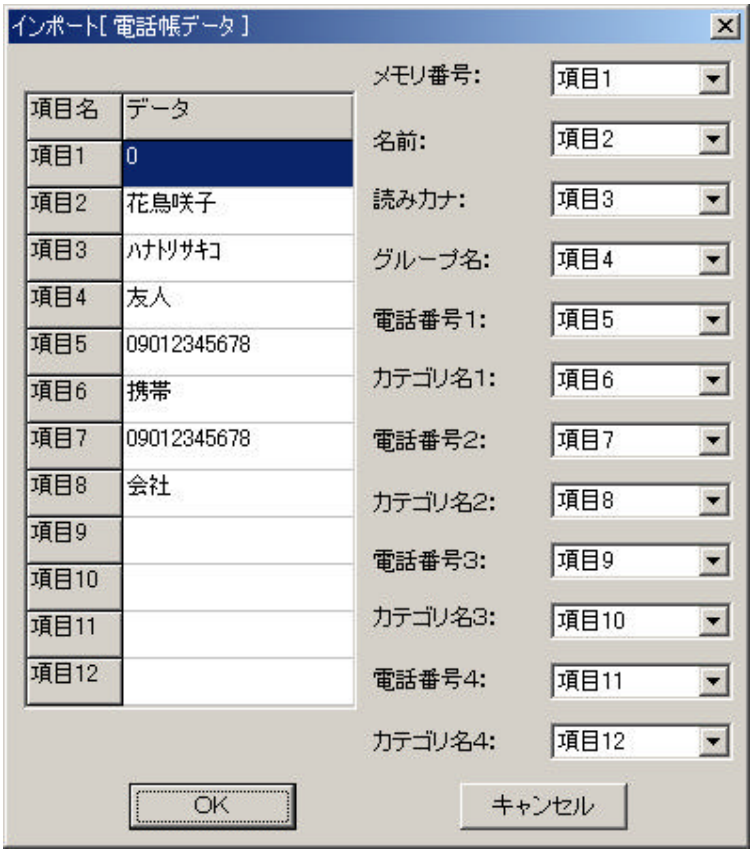
5.6.1 インポート

ＣＳＶ形式（カンマで区切りのデータ）のファイルを電話帳帳票のデータとして取り込むことができます。

インポートファイルの選択画面を開くには、メニューの「ファイル（F)」－「インポート（Y)」を選択します。

あるいは「インポート」のアイコンボタン を押します。

ファイルを選択すると、インポート項目の設定画面が表示されます。
インポート項目の設定画面表示時には、ＣＳＶファイルの先頭列から項目が簡易的に割り振られています。

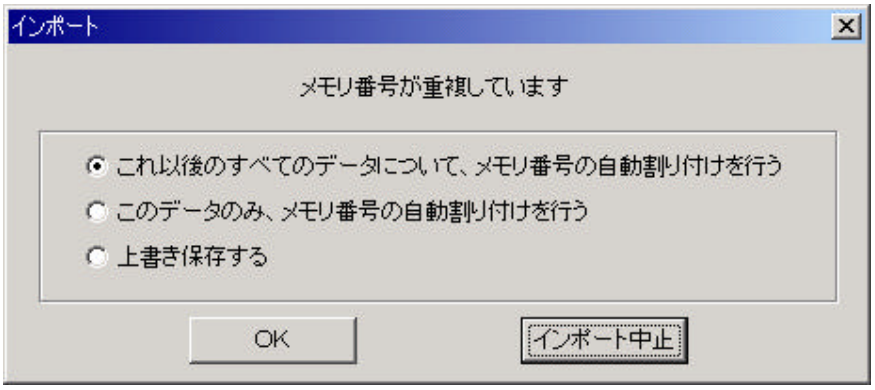


設定可能項目は下記の設定可能形式データで構成された行単位データです。

名前　　：最大全角６文字（全角／半角混在可能）
読みカナ：半角１２文字まで
電話番号：半角数字および半角の＃＊Ｐ（大文字）のみの 24 桁が
　　電話番号１から順番に設定されている
グループ：最大全角６文字（半角混在可能）
カテゴリ：全角文字（会社、自宅、携帯電話、ボイスメール、その他）

上記条件を越えたデータは読み込まれません。

ただしＣＳＶファイルのメモリ番号にのみ問題があった場合は、インポート中でもメッセージ画面上でメモリ番号の自動割り付けをすることができます。



ＣＳＶファイルを手動作成する場合は、区切りカンマの数をすべての行で一致させてください。
必須項目については編集を参照してください。

読み込んだＣＳＶ形式ファイルのデータを電話帳帳票の形式で保存することができます。
同一ＣＳＶファイルを複数回読み込むことが可能です。

5.6.2 エクスポート

電話帳データをＣＳＶ形式（カンマで区切りのデータ）のファイルで保存することができます。

エクスポートするには、メニューの「ファイル（F)」－「エクスポート（Z)」を選択します。

あるいは、「エクスポート」のアイコンボタン を押します。

名前を付けて保存画面でファイル名を設定し、この画面の保存(S)ボタンを押すとＣＳＶ形式でファイルが保存されます。

複数帳票が表示されている場合は、アクティブになっている帳票の電話帳データがエクスポートされます。

電話帳データのすべての項目が“ ”（ダブルコーテーション）で囲まれ、カンマ区切りで出力されます。

5.7 その他

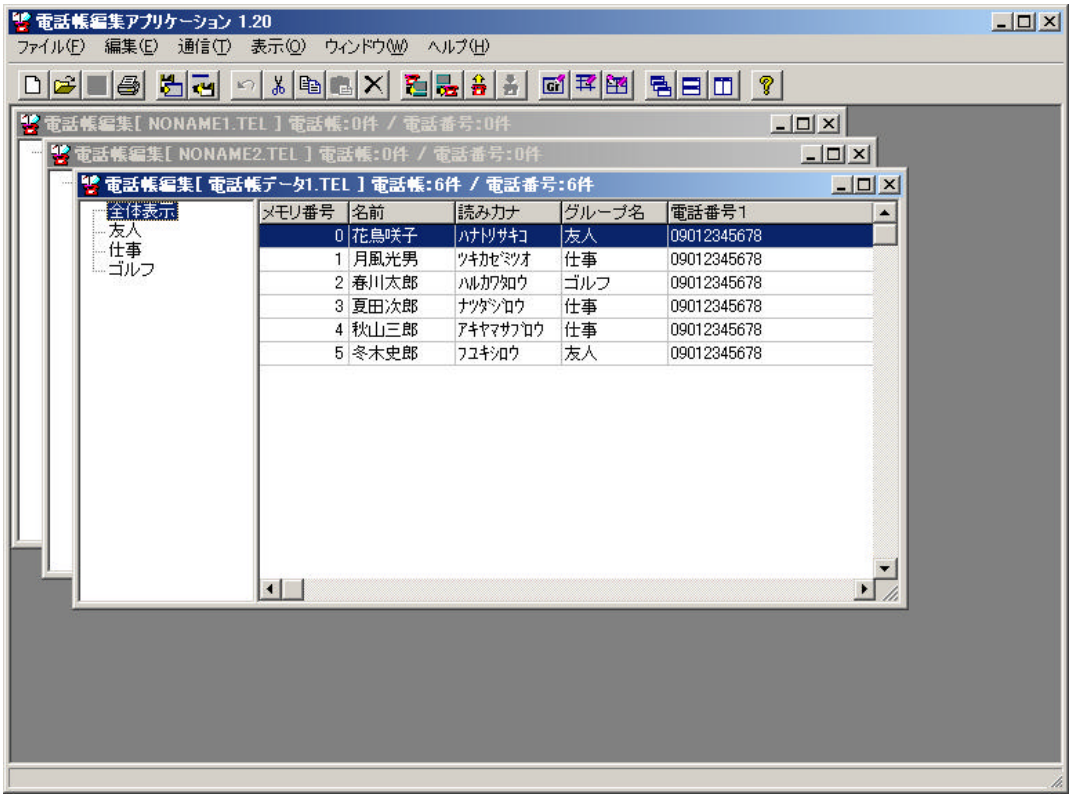
5.7.1 ウィンドウ整列

電話帳帳票を複数表示している場合、帳票の整列方法が選択できます。

ウィンドウを整列するには２つの方法があります。

- メニューの「ウィンドウ（W)」から以下のメニューを選択する。
- または「ウィンドウ」のアイコンボタン を押す。

重ねて表示（C）　　：複数帳票を重ねて整列表示する
上下に並べて表示（H）　：表示複数帳票を上下に並べて表示する
左右に並べて表示（T）　：表示複数帳票を左右に並べて表示する
すべてを最小化（M）　　：表示複数帳票すべてを最小化する
アイコンの整列（A）　　：アイコン化帳票を整列する

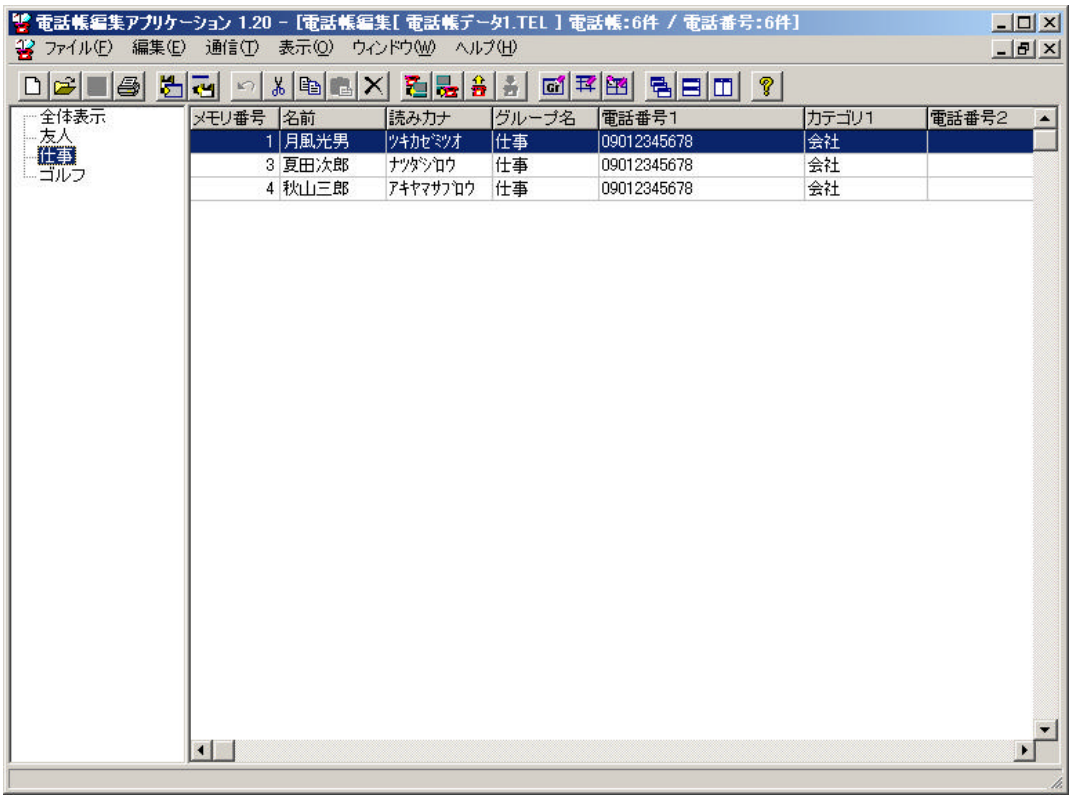

電話帳編集アプリケーション 1.20
ファイル(F) 編集(E) 通信(T) 表示(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
電話帳編集[NONAME1.TEL] 電話帳:0件 / 電話番号:0件
電話帳編集[NONAME2.TEL] 電話帳:0件 / 電話番号:0件
電話帳編集[電話帳データ1.TEL] 電話帳:6件 / 電話番号:6件
全体表示
友人
仕事
ゴルフ
メモリ番号 名前 読み カナ グループ名 電話番号1
0 花鳥咲子 ﾊﾅﾄﾘｻｷｺ 友人 09012345678
1 月風光男 ﾂｷｶｾﾐﾂｵ 仕事 09012345678
2 春川太郎 ﾊﾙｶﾜﾀﾛｳ ゴルフ 09012345678
3 夏田次郎 ﾅﾂﾀﾞｼﾞﾛｳ 仕事 09012345678
4 秋山三郎 ｱｷﾔﾏｻﾌﾞﾛｳ 仕事 09012345678
5 冬木史郎 ﾌﾕｷｼﾛｳ 友人 09012345678

5.7.2 ソート

各列の項目名をクリックすると、その項目をキーとしてソートされます。

5.7.3 グループフィルタ

画面左のグループ名をクリックすると、クリックされたグループに属するデータのみが帳票に表示されます。



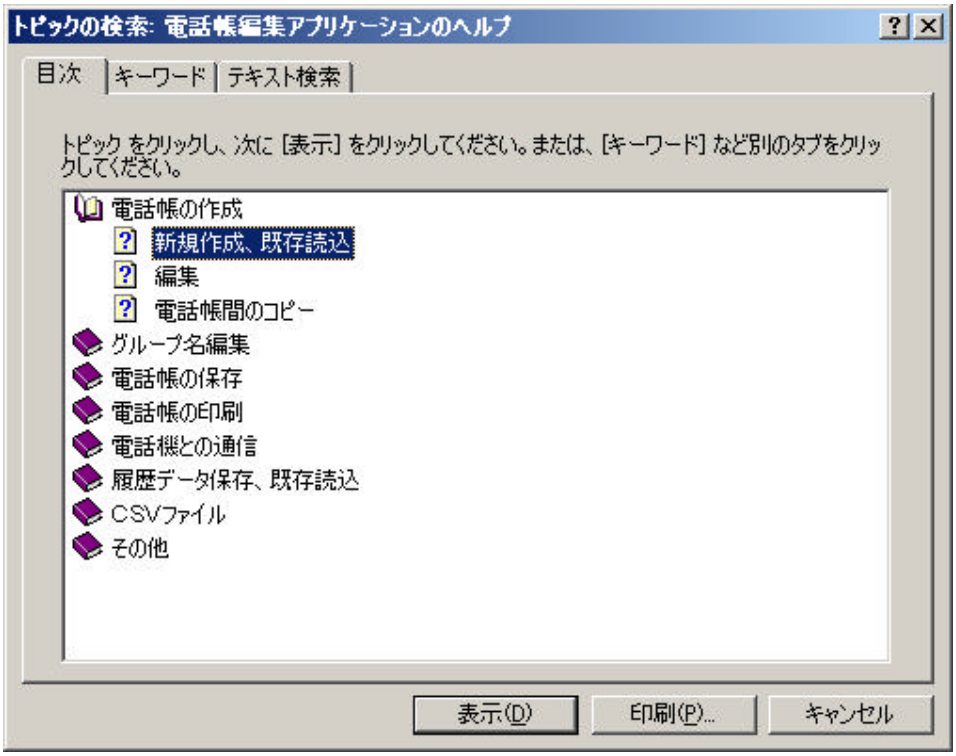
5.8 ヘルプ

電話帳アプリケーションのヘルプを参照することができます。

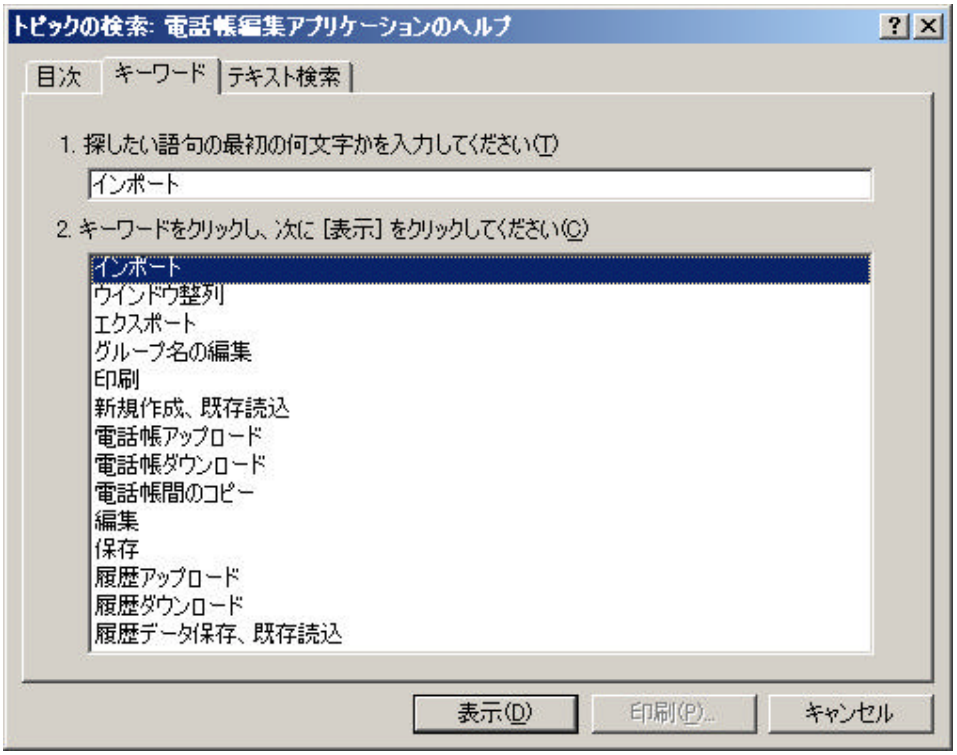
ヘルプの目次を開くには３つの方法があります。

- メニューの「ヘルプ（H）」－「目次（C）」を選択する
- Ｆ１キーを押す
- 「ヘルプ」のアイコンボタン を押す

目次から機能毎のヘルプを参照することができます。

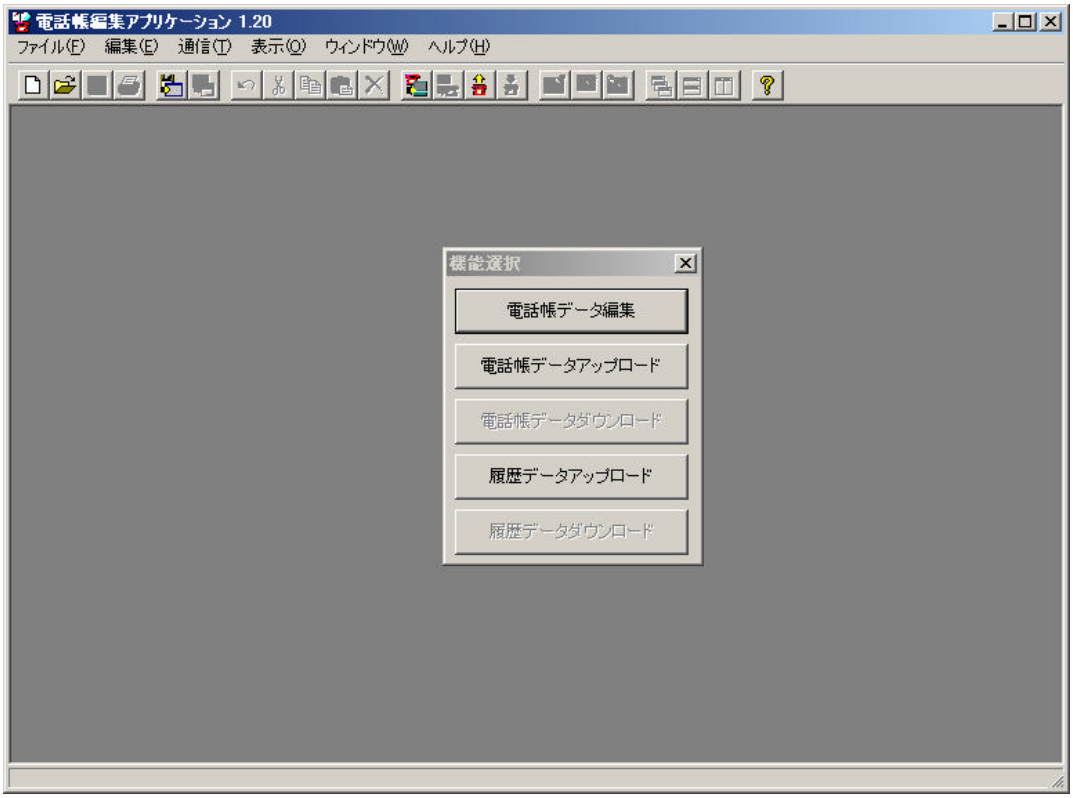


またキーワードを入力して機能を調べることもできます。



6.　　注意事項

機能選択画面に表示されている「履歴データアップロード」および「履歴データダウンロード」機能は保守用機能のため使用することができません。
また、メニューの「通信(T)」―「履歴アップロード(電話機からの受信)(H)」および「履歴ダウンロード(電話機への送信)(Z)」、 アイコンに関しても同様です。



[登録商標]
Microsoft および WindowsXP、Windows2000、WindowsME、Windows98SE は
米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。